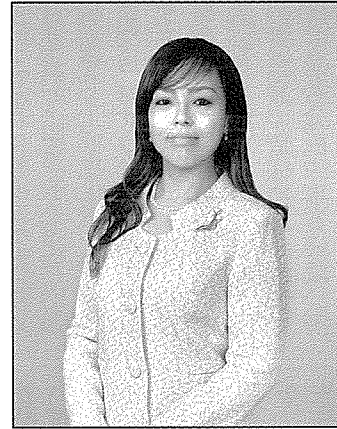




2023年1月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 白江 浩
 編集 佐藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL022(243)1300
<http://www.arinomama.or.jp>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

2023年を迎えて

ありのまま自立大賞選考委員長 瑤子女王殿下



ありのまま自立大賞の実行委員長を務めさせて頂いております、寛仁親王の次女の瑤子でございます。このたび、父が亡くなりました。昨年で10年が経ったのですが、ありのまま舎の理事長である白江さんより、生前父が毎年ありのまま舎の会報である【自立】で【新年のご挨拶】を書いていたのですが、父が亡くなって10年が経ったことを機に、瑤子様は執筆の代わりをお願いしたいという依頼を頂きまして、今年より私が書かせて頂くこととなりました。

ご存じのとおり父ほど文章は得意ではございませんので、そこはご了承頂ければと存じます。

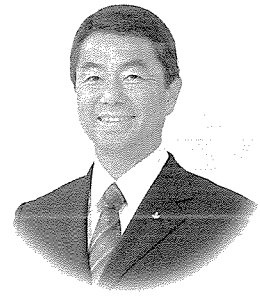
Covid-19の影響によって様々な行動などが制限をされ、今まで当たり前であったことも出来ず、日常生活というものが一変してから3年が経ちました。3年前のような生活に戻ることが、そんなにもハードルが高いことなのか？元に戻りたいと思う人はいないのか？いつまでマスクを付け続ける生活をして、少身体調が悪いかなというだけで、怪訝そうな顔をされたりしなくてはならないのか？そして何より、今まで長年継続してきた行事や活動などを続けようと思う気持ちには皆どこへいつてしまったのだろうか？と思いつつ悩みながら過ごしてきました。勿論、怖い気持ちや不安な気持ちがあるのは当然のことだと思つていますし、色々な情報があることで惑わされることもあったと思います。私は専門家ではありませんので、【これが一番正しいことですよ！】と言えるわけではありませんが、3年という月日が経ち、日本そして世界の国々が、どのような状況になっ

ていて、どのような対策をしているかなどの情報はご存じだと思いますし、実体験として皆さん色々な経験を重ねられたと思います。これからは、本当に【共に生きる】ということを考えてみるのも良いのではないかなと思つていきます。それぞれがマナーを守り、自分の体調管理は変わずしつつ、自分のやりたいこと・やってみたいことを考えて、悔いの残らない日々を過ごすことのほうが大事なのではないかと思つてます。色々なことを気にし過ぎて、身体や心が暗くなつてしまつたり減入つてしまつては、何の意味もないと思うのです。非常識なことをするのは間違っています。今までは、大事ではないでしょうか？すぐに100%元に戻るとは難しいと思つていますが、少しずつ前向きに行動していきたいものですよね？皆さまの笑顔が今年には沢山見られることを心から願っています。一緒に笑顔になりましょう！



新年のご挨拶

宮城県知事 村井 嘉浩



明けましておめでと〜うござい
ます。新しい年を迎えるに当た
り、皆様の御健勝と御多幸を心
からお祈り申し上げます。

社会福祉法人ありのまま舎に
おかれましては、重い障害や難
病を抱える方々に対して、長年
にわたり手厚い支援を提供して



新年のご挨拶

仙台市長 郡 和子

明けましておめでと〜うござい
ます。年頭にあたり、皆様の健
勝と〜多幸を心よりお祈り申
し上げます。

社会福祉法人ありのまま舎に
おかれましては、難病や重い障
害のある方々の自立した生活を
支え、障害があっても自分らし

こられました。入居者や利用者
お一人お一人の思いに寄り添い
ながら、ニーズに沿ったサービ
スの提供に努めていただいでい
ることに深く敬意を表しますと
ともに、心から感謝申し上げます
。また、新型コロナウイルス
感染症の感染拡大防止対策とし
て、濃厚接触者と判断された職
員がいた場合には、全職員が抗
原検査を行うなど、入居者や利
用者が安心して利用できる環境
整備を進めていただきましたこ
とについて、重ねて感謝申し上
げます。

さて、県では、障害福祉施策

い生活を送ることができると
う、長年にわたり一貫して取り
組んでこられましたことに深く
敬意を表しますとともに、心か
ら感謝申し上げます。

新型コロナウイルスが未だ収
束する様子を見せない中、市民
の皆様には一層の感染対策に
協力いただいでしておりますが、あ
りのまま舎の皆様におかれまし
ては、情勢分析や事業継続計画
(BCP)策定など、日頃から
法人をあげて感染拡大防止にご
尽力いただいでおり、重症化リ
スクの高い方々に寄り添った手
厚い支援と感染対策を実施して

の基本方針を定めた「みやぎ障
害者プラン」や「宮城県障害福
祉計画」に基づき、グループホ
ームや就労支援事業所など地域
において自立した生活を送るた
めの施設の整備をはじめとし
た、障害福祉サービスの提供体
制の整備を計画的に推進してお
ります。

また、一昨年に施行された「障
害を理由とする差別を解消し障
害のある人もない人も共生する
社会づくり条例」や「手話言語
条例」に基づき、障害を理由と
する差別の解消等に関する理解
の普及啓発のほか、障害の特性
に応じた多様な意思疎通や情報
手段の確保に努めているところ

おられますことに、重ねて感謝
申し上げます。

本市といたしまして、迅速
なワクチン接種や検査・医療提
供体制の確保等、引き続き感染
対策に万全を期して取り組むと
ともに、コロナ後の未来に向け
て、新たな交流や都市活力を生
み出すため、本市では34年ぶり
となる全国都市緑化フェアを開
催するなど、「杜の都・仙台」の
魅力を国内外へ発信してまいり
ます。

また、本年は、令和6年度か
らの次期「仙台市障害者保健福
祉計画」の策定に向けた大変重
要な時期でございます。現在、
障害当事者や関係団体へのヒア

です。

障害の有無にかかわらず、誰
もが生きがいを実感しながらと
もに充実した生活を送ることが
できる地域社会の実現を目指
し、今後も、貴法人をはじめ、
市町村や関係団体等と連携しな
がら、障害福祉施策の一層の推
進に努めてまいりますので、引
き続きお力添えを賜りますよう
お願い申し上げます。

県民の皆様一人一人が明るい
未来を展望することができるよう
う、幸福を実感し、いつまでも
安心して暮らせる宮城を目指し
て取り組んでまいりますので、
今後とも御理解と御協力をお願
い申し上げます。

リング等を実施しているところ
であり、「医療的ケア児及びその
家族に対する支援に関する法
律」の施行や、親亡き後を見据
えた支援の必要性の高まり等を
踏まえ、皆様と議論を重ねなが
ら、必要な施策を展開してまい
りたいと考えておりますので、
引き続きありのまま舎の皆様
のお力添えを賜りますようお願い
申し上げます。

本年も、ありのまま舎の皆様
の活動の場が更に広がり、障害
のある方々にとりましても幸せ
な一年となりますよう、ご祈念申
し上げます。



クライアントの思い大切に…自由設計の

有限会社ガルボ空間工房 一級建築士事務所

●建築設計・監理(住宅・店舗・リフォーム・オフィス・施設等)

●インテリア小物販売

TEL : 022-307-5650

〒982-0816 仙台市太白区山田本町 9-28

FAX : 022-307-5652

URL : <http://garbo-s.com>



新年のご挨拶

亘理町長 山田 周伸



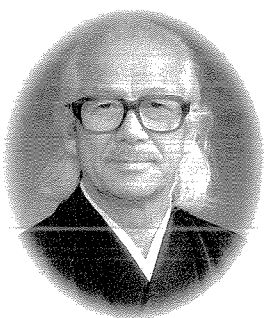
明けましておめでとござい
ます。

年頭にあたり、皆様のご健勝
とご多幸を心よりお祈り申し上
げます。

社会福祉法人ありのまま舎に
おかれましては、令和2年から
続く新型コロナウイルス感染症

新年のご挨拶

後援会会長 後藤 東陽



後援会員の皆様はじめ、ありのま
ま舎に関わる皆様、新年あけまして
おめでとございませう。皆様の昨年
中のご支援とご努力に、心から感謝
を申し上げます。

新型コロナウイルスが流行して
約3年。コロナと共存しながらの
社会活動となり、各地で感染症

拡大の波が繰り返し押し寄せ
る現状の中、施設に入居されてい
る方や、施設を利用されている
方の感染予防に努められなが
ら、障がいのある方々、一人ひ
とりに寄り添い、支援いただい
ていることに、心より感謝申し
上げます。

平成31年3月より開所され
た「亘理ありのまま舎」におか
れましては、地域共生社会の実
現に向け、住み慣れた地域で、
様々な課題を抱えた障がいのあ
る方の相談を包括的に受け止
め、課題解決に向けて支援体制
を整え、誰もが安心して生活で

対策を行いながらイベントが開
催されるようになりました。ありの
まま舎でも3年ぶりに福祉講座や
自立天賞を行うことができ、新た
にオンラインを活用しながら次に繋
がる意味のある機会になったと思
います。ありのまま舎活動を応援す
る後援会としても大変嬉しい事
でありました。

ありのまま舎後援会は故寛仁親
王殿下のご指導の下、1986年
10月に発足し、今年で36年を迎
えます。寛仁親王殿下は特に会社や
団体、企業の方の会員呼びかけに
力を入れられ、経済的な支援は
もちろんですが人脈も支援の

きる地域福祉の推進を担う場と
して、大きな役割を担っていた
だいでいることについて、重ね
て感謝申し上げます。

本町では「第5次亘理町総合
発展計画」及び「亘理町まち・
ひと・しごと創生総合戦略」に
掲げる施策を基本としながら、
『また来たくなるまち・ずっと
住みたくなるまち』を基本理念
に、まちづくりに取り組んでお
ります。あわせて、「亘理町障が
い者プラン」では、みんなのこ
とが分かりあえること、いきい
きと自分らしく暮らせること等
を目指して『みんな えがお』
を基本理念とし、障がいのある
方が安心して暮らすことのでき

重要な部分であり大切にしてこ
りました。会社の要職の方が関わ
って下さり、さらに人脈の輪が広がり
ありのまま舎活動の大きな力にな
りました。

現在法人で加入下さっているの
は25名になり、近年のコロナ禍
でこの数年会員をお休みされる団
体もありました。また個人会員の方
においても長年ご支援頂いていた
方がご高齢となり退会のお申し出
が多くなっております。

昨年3年ぶりに啓発活動を再開
できたことをきっかけに、令和5
年は今一度、後援会の今後のあ
り方を検討し、ありのまま舎活
動をどのように支え、応援して
いくか長期的な視点でしっかり

る地域づくりに取り組んでおり
ます。また、令和4年度は亘理
町地域福祉計画の策定、令和5
年度については「障がい者プラ
ン」の見直し時期となっており、
地域福祉の推進にむけて、関係
機関と相互の協力が円滑に行わ
れるよう、体制整備に努めてい
きたいと考えておりますので、
引き続きありのまま舎の皆様
のお力添えを賜りますようお願い
申し上げます。

結びに、本年も皆様にとつて
ご健勝で、幸多き一年となりま
すようご祈念申し上げます。



議論していきたいと思えます。
最後に毎年お話しさせてい
ただいていますが、私のモット
ーは、「平和なくして福祉なし」
です。憲法9条を傷つけること
なく、すべての国民が平和で幸
せな生活を送るために「平和と
福祉の国」であり続けることを
願っております。今年もどうぞ
よろしくお願いいたします。

令和5年1月1日に老衰の
ためご逝去されました。これ
が遺稿となり、見て頂くこと
が叶わず大変残念に思いま
す。心よりご冥福をお祈り申
上げます。

在宅介護を応援します!!

ケーアイ調剤薬局

〒982-0031 仙台市太白区泉崎1丁目34-16

Tel・Fax 022-743-3161

新年のご挨拶

理事長

白江 浩



新年のご挨拶を申し上げます。昨年は2019年から続くCOVID-19との共存に向けて大きく変化した年だったと思います。ワクチンから治療薬の開発、日常への模索等が進んだ年でした。今年こそは、COVID-19が日常となり、季節性インフ

ルエンザ同様に警戒しつつ共存する新しい生活がスタートできると信じます。2022年度を初年度とした第二期5か年計画は既に始まっておりませんが、初年度の2022年度はCOVID-19による影響を考慮して策定しましたが、2023年度はこの3年間止まっていた針を動かします。いわゆるウィズコロナを前提にしています。県南エリア、仙台エリアにおける地域生活支援拠点の構築が大きな課題であり、引き続きの目標となります。

昨年9月に国連の障害者権利

委員会から日本に対して厳しい総括意見が出されました。障害者支援施設のあり方も問われています。当舎の理念とする「ケアコミュニティ」を基礎にした、街づくりの拠点として、人権擁護や災害時支援も含めた拠点として機能し、実践を積み上げていくことが求められています。国連のみならず、多くの「障碍」や「難病」、医療的ケアが必要な人々が地域で自己実現できる生活拠点の構築を目指します。そのための人材確保はずっと課題ですが、辞めな環境づくりをしつかり確立し、職員ひとりひとりの自己実現が叶う場となるように成長したいと思えます。「ケア」は人と人と

の相互関係によって成立する考え方です。「ケア」思想に基づく「地域共生社会」である「ケアコミュニティ」の創造を一步一步確実に進めて行きたいと思えます。第二期5か年計画の実現は容易ではありませんが、東日本大震災から12年、COVID-19から4年目を迎え、それらのせいで進まなかったと言える状況ではなくなりました。忘れてはならない事実を胸に刻みつつも、山田三兄弟、寛仁親王殿下、齋藤久吉初代理事長の思いを継承して参ります。引き続きのご支援とご指導をお願い致します。

「難病者のために」と手書きのお手紙と共に匿名で600万円のご寄付を頂戴しました。突然のことで私たちも大変驚いておりません。直接お礼を申し上げます。また舎内の職員間だけでなく、また舎内の職員間だけでなくでも共有させていただければと思っております。ぜひご連絡いただければ幸いです。

【西多賀エリア】 自立ホームクリスマス会 12月20日(火)

感染症対策を実施しながら今年も「クリスマス会」を行いました。クリスマスツリーの飾りつけを入居者の方にお手伝いいただき準備しました。

始めに礼拝を行いクリスマス讃美歌を歌いました。礼拝を大切にしてこられた入居者の方が入院され、共に行うことはできませんでしたが、そのお方のご様子に触れながら礼拝の時を過ごすことができました。

その後のクリスマス会では、10月に入居者された方もおら

紹介とお話しをいただきました。「10月に入居しました。体力づくりやホームでできるお手伝いなどあれば行いたいです。」「今年が親が亡くなりました。その分、自分がしっかりしていかなければと思います。」「今年のリハビリを頑張りました。」などそれぞれの思いを自分の言葉でお伝え下さいました。

一年の中で体調を崩され退居された方もおられました。共に過ごした日々を思い浮かべる機会にもなりました。クリスマス会では事前にテイクアウトの食事を選んで頂き、カキフライ、ハンバーグなど注文を受け、皆さん夕食

に召し上がっていただきました。久しぶりに楽しい声や笑顔が溢れ楽しいクリスマス会になりました。(佐藤環)



当クリニックは、難病ホスピス太白ありのまま舎・自立ホーム仙台ありのまま舎の入居者の健康をサポートします。

茂庭台
ないとうクリニック
院長 二井谷 友公

(診療科目) ●内科 ●小児科

電話 (022) **281-5490**

診療時間

- ◆月～木曜日
午前 9:00～12:00
午後 3:00～5:00
- ◆金曜日
午前 9:00～12:00
午後 3:00～4:45
- ◆土曜日
午前 9:00～12:00
- ◆休診日 日曜日・祝日



※ 診療時間についてはお問い合わせ下さい

新年のご挨拶

ホームケア仙台ありのまま舎リビ
ンセンターホーム長 佐藤 環

謹んで新年のご挨拶を申し上げ
ます。

昨年感染症対策を継続し、お陰様で入居者の感染者はな
く経過することができました。ス
タッフのご家族が感染されたため
自宅待機となった期間もありま
したが、スタッフ同士が連携し
入居者のケアに支障を出すこと
なく運営することができました。

昨年は入居者の入退居が多く
あった一年でした。事情はそれ
ぞれですが、その方の思いや姿
により深く触れる機会となりま
した。自立ホームは夜間帯のケ
アの体制は確保しておらず、あ
る程度身の回りことができる方
が生活しておられ、人員配置は
一日1〜1.5名で7名のケア
を行っております。その暮らしの
中で自立ホームはその方にとつ
てどんな役割を持ち、人生のど
の部分に位置し、今後どのよう
な支援や生活の場所を望まれて
いるのか、ご本人の意向や考え
を理解し長期的に考えていく視
点が大切であることを改めて感
じました。入居者の方が今後も
安心して暮らしていくことがで
きるよう、先々の体制を見据え
ていきたいと思えます。

本年もどうぞよろしくお願
い致します。

新年のご挨拶

サポートケア仙台ありのまま舎
サポートケア栗南ありのまま舎

新年を迎え、謹んでご挨拶を申
し上げます。

コロナ禍が3年に渡り、当事業
所の利用者の方々にとつても、活
動場面や就労活動、生活場面での
行動制限をその時々で感染状況
の推移を見て判断しながらそれ
ぞれができる感染防止対策を常
に気にかけてつつ生活をしている
状況だと思います。ある意味窮屈な
状態が続いているのですが、多く
の方が外出時確実にマスクをし
て、手洗いがいを小まめにおこ
なうことの普段からできる対策
をしつかり行うことで今の状態
が維持されていると思えます。

私自身風邪一つ引かない健康を
保っていますが、手洗い、うがい
の励行によるところが大きいと
感じています。

サポートケア仙台ありのまま
舎、サポートケア栗南ありのまま
舎は、障害のある方とご家族
への基本相談支援と福祉サービ
スの利用を含めた希望する生活
の全体像と一緒に描きながら考
えて、計画書作成等のお手伝い
をする計画相談支援をさせていただ
いております。コロナ禍におい
て十分に時間を取れながら訪問
等でのお話につながることが難
しい方もおられますが、基本は対
面ですっかりお話を伺い、希望や

管理者

センター長 齋藤栄樹

現状の困りごとなどをしつかり
と受け止めながら一緒に考え支
援に向けて歩みを進めていく当
たり前のことがしつかりとでき
ることが大事だと思っております。

サポートケア仙台ありのまま
舎は、太白ありのまま舎と亘理あ
りのまま舎の利用者を中心にし
た計画相談支援に取り組んでい
ますが、地域にお住いの方や関係
機関からも計画相談対応や基本
相談に関するご相談をお受けす
る機会も時々ある中で、必要とさ
れる支援に向けた体制整備の課
題を感じているところです。

サポートケア栗南ありのまま
舎は、今年で開設10周年を迎え
ます。平成25年6月の開所以来
委託相談支援事業と計画相談支
援事業を微力ながら着実に実践
して参りました。これからも多く
の皆様のご協力を頂きながら岩
沼市、亘理町の圏域で必要とされ
る相談支援事業所として歩みを
進めて参ります。

今年も皆様にとって良き年と
なりますよう、そして変わらぬご
支援を賜りますようよろしくお
願い申し上げます。



新年のご挨拶

難病ホスピスケア

太白ありのまま舎
施設長補佐 嶺岸 智

謹んで新年のご挨拶を申し上げ
ます。旧年中は多くの皆様方か
らのご支援・指導を賜り深く感
謝申し上げます。昨年もコロナウ
イルス感染症の流行の終息が見
えない年となり、引き続き面会時
間(30分)や人数(2名まで)の
制限や外出時は密を避けて頂く
イベント活動を自粛するなど活
動を制限せざるを得ない日々が
続いております。

太白ありのまま舎でも職員や
家族などで罹患する方や濃厚接
触になる方など何名かおりました
が、何とかクラスターにならず
に過ごせている状況が続いてお
ります。またインフルエンザの同
時流行も懸念されており、制限を
かけざるを得ない日々が続いま
すが気を引き締めながら感染対
策の継続を行ないつつ早期発見・
蔓延防止に努めていきたいと思
います。

そのような中ではあります
入居者・利用者の命や生活の安全
を守りつつ、日々の活動の充実や
楽しみなどを見いだせるよう、職
員一同様々な工夫を行ないなが
ら今年も皆様と一緒に取り組ん
で行ければと思えます。

今年も引き続き入居者・利用
者・ご家族に寄り添いながら、ま
た皆様のお力添えを得ながら職
員皆で一つ一つ丁寧に取り組ん

でいきたいと思えます。
本年もどうぞよろしくお願
い申し上げます。

新年のご挨拶

チャイルドケア仙台ありのま
ま舎保育園 園長 春日麻里

謹んで新春のお慶びを申しあ
げます。本年もご厚誼のほど、
よろしくお願ひ申し上げます。
年末年始はいかがお過ごしで
したでしょうか。ちよつと贅沢
なおいしいお料理も年末年始の
楽しみですね。おせち料理は食
べましたか？黒豆や伊達巻など
一つひとつに意味があり、大切
に伝えていきたい伝統です。

保育園でも三日はおせち風
のお正月を感じられる給食とな
りました。伝統やおうちの様子
などをお話しながら楽しく食べ
ました。

伝統のお話は今は少し難し
いですが、毎年、簡単なお話から
伝えることで身につけていきま
す。今年も日本の習慣や行事を
家族で楽しみながら伝える一年
を目標にしてもおもしろいと思
います。

新年を無事迎え、今年こそ世
の中の状況が好転することを願
いつつ、子どもたちがのびのび
と遊びや新しい経験に進んで取
り組めるよう、できる精一杯の
ことに取り組んでいきたいと思
います。どうぞよろしくお願
いいたします。

新年のご挨拶

サポートケア名取ありのまま舎
センター長 熊谷経子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

コロナ禍も4年目になるとい
うところですが、幸い当事業所
の職員はまだ感染を免れており
ました。一方で第7波以降、お
子さんが感染してしまい、職員
が自宅待機となることが続きま
した。法人の規定で標準待機期
間よりは長く待機日数を取り、
その後2日間の抗原検査で陰性
となつてからの出勤となつてい
ますが、やはり自身が感染して
いるのではないか、その結果、
感染を広げてしまうのではない
かという不安が大きくなります。
また、相談者さんの中では家
族全員が感染してしまつたとい
うケースが多く聞かれています。
しかし、ケアをサポートしても
らえる機関は少なく、ご家族も
発熱して大変な中でお子さんの
ケアをしているという状況がコ
ロナ流行当初から変わっていま
せん。

新年のご挨拶

難病ホスピスケア
亘理ありのまま舎
センター長 金子 仁

新年あけましておめでと
うございます。新型コロナウ
イルス感染の第8波、インフル
エンザ流行の最中、入居者、利
用者としてご家族の方々の理
解と協力により入居者、利用者
の方の感染によるクラスターは
なく、静かな新年を迎えること
が出来ました。引き続き皆様
には感染対応、面会等制限の
ある中でのご協力をお願いす
ると共に、スタッフも感染予
防に努めて参ります。

3月には、難病ホスピスケア
亘理ありのまま舎オープンから
4年を迎えることとなります。
地域生活支援拠点として、施設
入居者、利用者の方々の生活
の必要なケア、これまでの生
活の事などを伺いながら進め
てきました。またコロナ感染
予防の観点、スタッフの人員不
足もあり利用希望を頂なが
らも受け入れを開始出来てい
ない方々もおります。

新年のご挨拶

サポートケア亘理ありのまま舎
基幹相談支援センター
センター長 菊地 理

新年明けましておめでと
うございます。本年も宜しくお
願い申し上げます。

昨年からの総合相談・専門
的な相談において未就学児及
び学齢児の相談件数が増加傾
向となっております。健診後
のフォロー等を受け児童発達
支援事業の利用となつたS
ちゃん、発達障害の診断を受
け放課後等デイサービスを利用
することになったAくん、そ
して、虐待を背景とした支
援等、様々でした。また、個
々における課題も様々です。
保護者の障害受容、発達成長
への支援、家族の修復、教育
と福祉の連携、保護者の就労
を背景とした児童への放課後
支援、社会と文化の変化と共
に家族の抱える課題は複雑
な様相を呈しております。

新年のご挨拶

サポートケア亘理ありのまま舎
基幹相談支援センター
センター長 菊地 理

新年明けましておめでと
うございます。本年も宜しくお
願い申し上げます。

2023年、4月1日に「こ
ども家庭庁」ができます。政
策の基本理念には「子ども
や家庭が抱える様々な複
合する課題に対し、制度や
組織による縦割りの壁、年
齢の壁を克服した切れ目の
ない包括的な支援」を掲げ
ており、教育・福祉・保
険・医療・雇用の連携協働
体制が欠かせないものとな
ります。

「ご支援頂きありがとうございます
ございました(敬称略)」

【バザー提供】
22 11/26 ~ 12/21

【ボトルカンパ】
22 9/25 ~ 12/20
西多賀耳鼻咽喉科クリニック
(太白区) 12, 885円



当舎ホームページのQRコードです。会報「自立」も掲載中です。今年も様々な情報を発信して行きたいと思
います。



【バザー開催日のご案内】

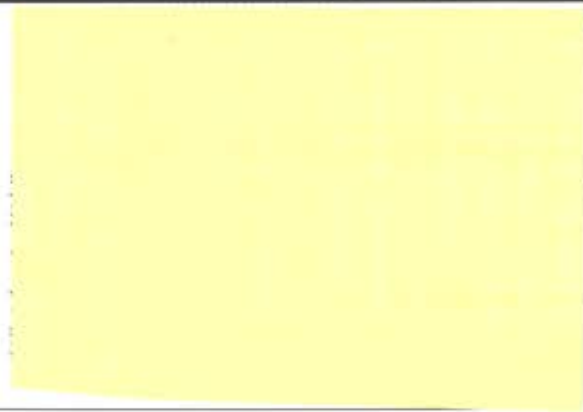
- 2023年2月
 - 2日(木) ヨークマルシェ大和町店 (若林区)
 - 7日(火) ヨークベニマル山田鉤取店 (太白区)
 - 9日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)
 - 14日(火) ヨークベニマル南吉成店 (青葉区)
 - 21日(火) ヤマザワ茂庭店 (太白区)
 - 23日(木) 鶴ヶ谷生鮮いちば (宮城野区)
 - 25日(土) ありのままショップセル (仙台ありのまま舎)
 - 28日(火) 袋原(向日葵ライブ)
- サポートセンター！太白区

22 11 / 26 ~ 12 / 15

「ありのまま会後援会 (敬称略)」

「協力ありがとう
ございました (敬称略)」

「ありのまま会運営協力寄付金」
22 11 / 28 ~ 11 / 30



【自販機販売設置支援】

◆サントリービバレッジ

11月分の売上の一部を寄
付頂きました。

こくみん共済coop

宮城推進本部 1,148円

ありのまま会 (自立ホーム・太

白ありのまま会・サポートケア

県南・亘理ありのまま会)

14,503円



【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付
けを、仙台西高等学校JRC有
志・東北学院榴ヶ岡高等学校有
志・個人の皆様にお手伝いた
だきました。

◆会報の折り込みは、日本基督
教団東北教区婦人会の泉愛泉教
会と、川平教会の皆様にご感
謝をとりながらお手伝いた
だきました。

◆バザー会では、各会場でコロ
ナ感染症予防に気を付けなが
らお手伝いいたしています。シ
ョップセールの会場でも、開始
準備や片付け等のお手伝い
いただきました。

【太白ありのまま会】

◆宮城県車いすダンス協会様
による「車いすダンス」◆仙台シ
ルバーネットの皆様による「読
書会」◆茂庭台ボランティアグ
ループの皆様による「気ままに
書く会 (書道)」など施設内で行
う活動は引き続きお休みさせて
いただいております。

毎月、たくさんの皆様のご協
力を頂いております。お忙しい
中でも丁寧に作業をお手伝いし
てくださり大変感謝しておりま
す。ご協力くださった方たちの
温かい気持ちも一緒に皆様に届
きますように。
(遠藤寿子)

